

世界はときどき美しい (2006)

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 日本
色彩 B&W/C
時間 70分
初公開日 2007/03/31
公開情報 ユナイテッドエンタテインメント
リバイバル 2013/03/09 [ユナイテッドエンタテインメント]
2013/03/09 [ユナイテッドエンタテインメント]

【キャッチコピー】

生きることを好きになる。
あなたが教えてくれました。

【解説】

どこにでもある平凡な男女の人生を切り取りつつ、生きることの素晴らしさを静かに描き出す5編の短編オムニバス。ありふれた日常の風景が、優しい眼差しで詩的にスケッチされていく。

【クレジット】

監督 御法川修
製作 棚橋淳一
中島仁
長田安正
企画 長澤秀俊
プロデューサー 西健二郎
脚本 御法川修
脚本協力 西野智昭
撮影 芦澤明子
衣装 宮本まさ江
編集 時森茂和
音響 高木創
音楽監修 大木雄高
主題歌 鈴木慶江 『月に寄せる歌』
照明 芦澤明子
録音 森英司
出演 松田美由紀 野枝 (第一章)
柄本明 蠅男 (第二章)
遠山景織子 スナックのべっぴんママ (第二章)
尾美としのり スナックの酔客 (第二章)
片山瞳 まゆみ (第三章)
瀬川亮 邦郎 (第三章)
松田龍平 柊一 (第四章)
浅見れいな 朋子 (第四章)

あがた森魚	野辺山教授	(第四章)
桑代貴明	幼い頃の柗一	(第四章)
市川実日子	花乃子	(第五章)
木野花	静江 (花乃子の母)	(第五章)
草野康太	大輔 (花乃子の兄)	(第五章)
南加絵	カフェの店員	(第五章)
鈴木美妃	花乃子の友人	(第五章)